

平成 18 年度 藤沢市市民活動推進センター管理運営委託事業報告書

平成 19 年 4 月

特定非営利活動法人 藤沢市市民活動推進連絡会

1. 事業の総括

平成 18 年度における市民活動推進センターの管理運営は、昨年度に引き続き指定管理者として管理運営が行われた。前年度に引き続きの管理運営ではあったが、藤沢市市民活動推進条例第 18 条に記載された、市民活動推進センターの利用者に課せられた『公益的な市民活動を行う』という言葉を実務的に確認する作業として、過年度の活動報告と収支報告を求めたことに伴う、団体の戸惑いが現れ、7 月に 30 団体以上の登録抹消をする事態となった。しかし、その後、団体個別のヒアリングを続けた結果、順調に増加し、年度末には過去最高の 400 団体という登録を数えた。登録手続きについては、一定の理解を頂いたものと受け止めている。但し、未だ明確に計ることの難しい『公益的な市民活動』に対する事務作業的なスケールを市民と共有する難しさを実感し、今後の説明と対応を思案するところではある。

特に重点的に取り組んだ事業は、市民活動団体の活動内容をいかに市民に対して情報提供をするかということで、本年度新たな事業として、

市内各市民センターに団体の発行物を配架する事業

タウン誌に団体紹介記事を継続的に掲載する事業 を実施した。

詳細な数字は、後述するが、 は、藤沢市担当部署での多くの協力を頂き、軌道に乗ったといえる。引き続き実施し、市民センター内と市民活動団体内での定着を図って行きたいと思う。

は、タウンニュース社の市民活動に対する理解と協力の態勢が、掲載料の軽減に繋がり、結果として継続的な団体情報を年間 26 団体の記事を掲載することができた。これも、引き続き実施する計画である。センターとしては、市民活動団体の情報提供は重要な課題として捉えているものの、活動団体側の情報公開に対する考え方に差があることや、団体によっては、行政の他セクションとの関係から、ことさら必要性を感じない場合などがあり、登録団体全てに浸透しているとは考えられないが、本年度の効果として、各活動団体から、問い合わせが増えた、参加者が増加した、との報告を受けており、今後に期待をする事業である。

昨年度確立させた、データの収集管理は、本年度も引き続き行い、館内利用状況・団体登録状況・団体の持ち込み情報については、精度の高いデータを所蔵している。

昨年度にリニューアルオープンした HP は、サイト内の情報を順次充実させ、センター内部の情報のほか、スタッフブログ機能を付加し、行政情報・市外支援情報などを掲載している。アクセス数は、月平均 8,000 件弱で固定しているため、新しい取り組みが必要とされている。

次に、学校・企業体などとの連携状況であるが、10 月に開催された『NPO フェア』は、藤沢市立村岡中学校の体育館で開催し、共催した中学 3 年生はもとより近隣住民や保護者の皆様にも NPO を伝えることができ、参加団体からの評価も高かった。その後、団体と中学校の連携が進み、協力体制が整ったとの報告も受けていることは、大変喜ばしいことと受け止めている。更に、3 月開催の『5 周年記念事業』では、これまでご協力いただいた企業と大学の関係者も出席を頂き、さまざまな交流が図られ、これからに期待が持てる事業となった。

センターの利用については、平成 18 年度全体で 8,065 件、延べ 31,650 人の利用があった。平成 17 年度と比べて利用件数で 10.1%増、利用人数で 15.5%増である。又、1 日平均利用件数は 26.2 件¹、利用人数 102.8 人²となり、昨年度に比べ、それぞれ増加した。これは、昨年度の管理運営体制の変更に伴う、登録制度の見直しによる登録手間の増加と、同時期に開始された藤沢市内公共施設利用料の見直しに伴う、会議室の有料化の影響は活動団体が意識の中でほぼ吸収し、利用に現れた結果と思われる。会議室の利用状況は、昨年度に比べ、利用件数は 30.2%増、利用人数も 25.6%増となっている。利用率を見てみると、全時間帯では約 51.4%であるが、ピーク時では 78%、21 時以降は、昨年度同様 6%と時間帯による利用率の差がますます顕著になってきた。昨年度同様、必要な場所を必要な時間だけ利用している状況が見て取れる。以上のことから、センターを活動の場として捉えている団体の多くが、センターのあらゆるスペースを有効に使用し、活動する傾向が、ますます強くなったと言えよう。

藤沢市が、本年度より開始した『公益的市民活動助成事業』と『相互提案型協働モデル事業』に応募する条件として、センターの登録を課したことは、センターの利用向上に効果があった。

平成 18 年度事業運営の総括として、センターの管理業務全般を評価すると、数の上では開館当初の数的目標『1 日 100 名の利用』を達成し、不足のない状態ではあるが、市民活動団体への提供サービスの質は、充分であったとは考えにくい。それは、講座参加者の数や相談会への予約状況、イベントへの参加者の固定化などに現れており、来年度に向けて、講座や研修の内容と告知方法については検討が必要と考えられる。

センターの市民認知度は、徐々に向上している様子が伺え、活動相談に移るであろう問い合わせは多く、教育委員会で取り組んでいる『生涯学習大学』の卒業生の利用が進み、藤沢市を支える NPO の動きがますます活発になって行く姿を日々実感している。指定管理者としての管理運営の 3 年目を迎えるにあたり、NPO 支援の底辺を構築するための、効率的な管理運営体制の確立を目指すところである。

¹ 利用表に基づく館内各コーナーの利用総件数 / 開館日数により算出。

² 利用表に基づく館内各コーナーの利用総人数 / 開館日数により算出。

2. 事業内容

(1) 施設管理業務

ア. 施設管理

期間 2006年4月1日～2007年3月31日
場所 藤沢市市民活動推進センター
対象 施設利用者 年間延利用者数：31,650人（対前年15.5%増）
年間利用件数：8,065件（対前年10.1%増）
内容 藤沢市市民活動推進センター内市民利用スペースの管理業務

イ. 会議室・作業機材等の予約受付、貸出業務

利用状況

会議室（大） 利用件数：683件（前年比127.90%）
利用人数：8,491人（前年比127.05%）
利用率：52.3%

会議室（小） 利用件数：695件（前年比132.63%）
利用人数：5,598人（前年比123.63%）
利用率：50.6%

印刷機等 利用件数：3,094件（前年比112.8%）
利用人数：6,108人（前年比107.2%）

ウ. ロッカーの貸出及び管理業務

ロッカー（大） 設置数：18ヶ 利用数：18ヶ
ロッカー（小） 設置数：63ヶ 利用数：63ヶ

* ロッカー（大・小）の利用数は、1ヶ月単位の利用も含む

エ. レターケースの貸出及び管理業務

設置数：150 利用数：135

(2) 情報の収集と提供・発信業務

ア. 館内情報紙ニュースレターの発行

発行頻度 月1回（2006年4月～2007年3月、計12回発行）
発行部数 約1,800部/回

イ. 市民活動団体情報紙情報クリップの発行

発行頻度 月1回（2006年4月～2007年3月、計12回発行）
発行部数 約1,800部/回

ウ．ホームページの作成・管理

更新頻度 月 2 回以上

アクセス数 平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日（318 日間）

（内 8 月 4 日～9 月 20 日サーバトラブルのためアクセスデータのカウントミス有）

71773PV（1 日平均：平均 225.70 件

最多 1258 件：2006/09/28

最少 36 件：2006/12/31 PV

エ．メールマガジンの編集・発信

発信頻度 月 2 回 年間 26 回発行(No.062~No.087)

発信先数 566 件（平成 19 年 3 月 26 日現在）

発信対象 メールマガジン講読申込み者（ホームページ上から講読申込み可能）

オ．市民活動データベースの作成・提供

登録団体・個人のデータベースを作成

団体別利用状況データの作成

カ．持ち込み情報の収集と提供及びデータ管理

・ 収集情報数 1,334 件（前年比 240 件増、121.9%）

持込形態 来館 398 件（増減なし）・郵便 846 件（225 件増）

FAX 9 件（2 件増）・メール 33 件（1 件減）

スタッフ持込 2 件（28 件減）

・ 情報提供数 2,021 件（前年比 133 件増、103%）重複掲載あり

提供形態 情報ラック 755 件（70 件増）推進センターの利用は除く

掲示板 341 件（9 件減）

ファイリング 756 件（100 件増）ファイル数：151 冊

情報クリップ 108 件（3 件減）昨年度の持込情報 9 件含む

メールマガジン 72 件（8 件減）昨年度の持込情報 4 件含む

18 年度よりの新規事業（1,865 件 重複掲載あり）

市民センター配架 市内市民センター・公民館

17 件×6 回×16 箇所（空 2 箇所）計 1,598 件

タウンニュース掲載 団体紹介 26 件

センター情報 27 件

キ．市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等の収集・管理

設置場所 情報・閲覧ラック 5 台

平台 1 台

ク．市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理及び貸出

図書・研究誌等蔵書数	1,222 冊（うち、平成 18 年度登録数 199 冊）
提供場所	館内情報コーナー内（書籍棚）
提供方法	閲覧及び貸出（貸出可能図書数：553 冊）
貸出登録者数	30 名（平成 19 年度新規登録者 8 名）
貸出実績	18 冊（前年比 60.0%）
CSR レポート収集	148 社

コ．他支援センター交流・かながわ NPO 相談ネットワークとの連携

定期的に情報紙の交換を行っている各地の市民活動支援機関 190 ヶ所

かながわ NPO 相談ネットワーク

会議：出席 2 名 7 回

研修：参加者 5 名 9 回

研修受け入れ：東京都福生市（4 名）

ケ．相談会の実施

団体設立・法人格取得等に係わる相談・活動推進に係わる各種相談の実施

- ・ センター職員（手塚明美・河原寛子・高橋美智子）
- ・ 123 件（予約制・随時）

会計相談の実施 公認会計士 荻野雅也
7 件（完全予約制）

IT 相談の実施 サポートクラブ IT サポート(サポーター11 名)
サポートクラブ報告参照

(3) 学習機会及び市民活動団体交流機会の提供業務

ア．市民活動に関する学習機会の開催

秋の NPO 講座 NPO と法人制度

日時 9 月 9 日(土) 18:30 ~ 20:30

会場 藤沢市市民活動推進センター会議室

講師 椎野修平氏（前・かながわ県民サポートセンターボランティア活動推進担当部長）

参加者 12 名

秋の NPO 講座 藤沢市は今!? ~ 政策を知り、活動に活かす! ~

日時 9 月 16 日(土) 18:30 ~ 20:30

会場 藤沢市市民活動推進センター会議室

講師 藤沢市企画部経営企画課政策研究室職員

参加者 18 名

秋の NPO 講座（実務）～ NPO 法人のための会計書類の作成～

日時 2006 年 10 月 21 日（土）13:00～15:00
会場 藤沢市市民活動推進センター会議室 A
講師 荻野直也氏（税理士）
参加者 7 名

秋の NPO 講座（実務）～市民活動と助成金～

日時 2006 年 11 月 5 日（日）13:00～15:30
場所 藤沢市市民活動推進センター 会議室 A
講師 滝 和子氏
参加者 7 名

秋の NPO 講座（実務）～インターネットの安心・安全講座～

日時 2006 年 11 月 11 日（土）14:00～17:00
会場 藤沢市市民活動推進センター会議室 A
講師 畦柳 努氏（e-ネットキャラバン）
企画 IT サポートクラブ
参加者 13 名

秋の NPO 講座（実務）～ NPO 法人の認証手続き～

日時 2006 年 11 月 18 日（土）14:00～16:00
会場 藤沢市市民活動推進センター会議室 A
講師 神奈川県県民部 NPO 協働推進室職員
参加者 19 名

NPO 講座（基礎）～ボランティアマネジメント研修～

日時 2006 年 12 月 4 日（月）10:00～12:30 13:30～16:30
会場 藤沢市市民活動推進センター会議室 A
講師 平野幸子氏・後藤麻里子氏（日本ボランティアコーディネーター協会）
参加者 各回 13 名

NPO 講座（基礎）～ NPO のための知的財産入門講座～

日時 2007 年 3 月 18 日（日）14:00～16:00
会場 藤沢市市民活動推進センター会議室 A
講師 油井 透氏・齋藤祐治氏（弁理士・NPO 法人湘南発明振興協会）
参加者 17 名

イ．市民活動団体の交流機会の開催

納涼交流会 & 懇談会 ~ 8・1 江の島の花火も!? ~

日時 2006年8月1日(火) 18:30 ~ 22:00

会場 推進センター フリースペース

参加者 20名(参加団体数 12団体)

クリスマス交流会

日時 2006年12月16日(土) 16:30 ~ 18:30

会場 推進センター フリースペース

参加者 34名

(4) 幅広い個人や団体の力を結集するしくみの構築と運営に関する業務

ア．サポートクラブの設置

現登録人数 アドバイザー(個人): 9名(団体): 1団体

サポーター: 27名

イ．サポートクラブの活動

・市民活動実務講座の開催支援

ITサポートグループ

月例会(8回) IT相談(27件)

貸出PCのメンテナンス(67回) 延べ人数(94名)

ワークサポートグループ

センター内における印刷用紙と事務消耗品の領布・館内管理補助 等

延べ協力人数 208名

(5) 市民活動の啓発に関する業務

ア．市民活動啓発情報の提供

公民館等市内公共施設 37箇所へ NPO 関連情報(情報クリップ)の持込・送付
神奈川新聞 NPO コーナーへの寄稿(2006年4月/10月)

イ．はじめの一步講座の開催

ふじさわ NPO 創志塾

5月27日(土) 新時代における事業責任者の心構え

6月17日(土) 「ターゲットの性質」と「事業の大義名分」を知る

7月1日(土) 事業の魅力の備え方

7月15日(土) 短期計画作成と実施支援

7月22日(土) 結果を軸に次のステップへの動機づけ

14:00 ~ 16:45 参加者 延べ 39名 推進センター会議室/湘南読売会議室

講師 古河磨佐實氏 [創志塾塾長、(有)亜多加プランニング代表]

ウ．啓発イベントの開催

NPO フェア in 村岡中学校

日時 2006年10月28日(土)9:30～12:30

会場 藤沢市立村岡中学校 体育館

参加人数 約300名

5周年記念事業～NPOの未来 PART ～

日時 2007年3月3日(土) 9:30～16:30

会場 藤沢産業センター 8階・6階

参加人数 104名

ボランティア体験2006

期間 随時

会場 協力団体が指定する各所

参加人数 延べ56名

受入協力団体 29団体(38種)